

令和5年度 全国硬筆コンクール課題参考手本

大平恵理書

小 四	学年	花	静	春	光	ひ
	氏名	の	心	の	の	さ
		散	な	日	ど	か
		る	く	に	け	た
		ら			き	の
		ん				

※次のむすび方でもよい。「な」

課題解説

百人一首

鎌倉時代の歌人、藤原定家が、すぐれた百人の歌人の歌を一首ずつ選んだものが百人一首といひます。一首は一句の意味です。7・7の下の句を取り札にした百人一首のカルタ遊びは、学校でもさかんですね。

枕詞

課題は紀友則の作。「ひさかたの」は枕詞とあって、特に意味はありません。「光」にかかります。後は素直な和歌です。「らん」は推測で、静かな気持ちがないようだ、という意味ですね。

(課題文は「書文協ことば会議」選定・創作)